



2016年人文社会科学第4問

4 曲線 $y = -x^3 + 3x^2 + x - 3$ を C とし、曲線 C 上の点 $(3, 0)$ における接線を l とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 接線 l の方程式を求めよ。
 (2) p を実数とし、点 (p, q_1) は接線 l 上にあり、点 (p, q_2) は曲線 C 上にあるとする。 $p < 3$ の範囲を p が動くとき、 $q_1 - q_2$ の最大値を求めよ。
 (3) 接線 l と曲線 C で囲まれた図形は、 y 軸によって2つの部分に分けられるが、それらの面積のうち小さい方を S 、大きい方を T とするとき、 $\frac{T}{S}$ の値を求めよ。

(1) $y' = -3x^2 + 6x + 1$ より、

$$l: y = -8(x-3) \quad \therefore \underline{l: y = -8x + 24}$$

(2) (p, q_1) は l 上の点より、 $q_1 = -8p + 24$

(p, q_2) は C 上の点より、 $q_2 = -p^3 + 3p^2 + p - 3$

$$\begin{aligned} \therefore q_1 - q_2 &= -8p + 24 - (-p^3 + 3p^2 + p - 3) \\ &= p^3 - 3p^2 - 9p + 27 \end{aligned}$$

これを $f(p)$ とおくと、 $f'(p) = 3p^2 - 6p - 9$
 $= 3(p-3)(p+1)$

\therefore 右の増減表より、 $q_1 - q_2$ の最大値は $\underline{32}$ ($p = -1$ のとき) //

(3) $C: y = -(x-1)(x+1)(x-3)$

\therefore グラフは右のようになる。 $q_1 - q_2 = (p-3)^2(p+3)$ より、交点は $(3, 0), (-3, 48)$

$$\begin{aligned} \int_{-3}^0 -8x + 24 - (-x^3 + 3x^2 + x - 3) dx &= \int_{-3}^0 x^3 - 3x^2 - 9x + 27 dx \\ &= \left[\frac{x^4}{4} - x^3 - \frac{9}{2}x^2 + 27x \right]_{-3}^0 \\ &= \frac{297}{4} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \int_0^3 -8x + 24 - (-x^3 + 3x^2 + x - 3) dx &= \int_0^3 x^3 - 3x^2 - 9x + 27 dx \\ &= \left[\frac{x^4}{4} - x^3 - \frac{9}{2}x^2 + 27x \right]_0^3 \\ &= \frac{135}{4} \end{aligned}$$

$$\therefore S = \frac{135}{4}, T = \frac{297}{4} \quad \therefore \frac{T}{S} = \frac{297}{135} = \frac{11}{5} //$$

p	\dots	-1	\dots	(3)
$f'(p)$	$+$	0	$-$	
$f(p)$	\nearrow	32	\searrow	(0)

